

石廊崎ジャングルパーク跡地 利用計画策定ワークショップ通信

No. 2

問合せ 南伊豆町企画調整課

☎62-6288 FAX62-1119

E-mail kikakuc@town.minamimizu.shizuoka.jp

石廊崎へ現地視察

「ジャングルパークの跡地利用を考えるためには、まず現地を見なければ。」ということで、第2回ワークショップは、石廊崎の現地視察から始まりました。冬の風物詩である強い西風の中、石廊崎に来ている観光客や地元区民の方々にインタビューを行いました。家への突撃訪問や、走っている車を止めて話しかけたり、強風の中寒そうにしている観光客など、ちょっと強引にインタビューを行いました。みなさん快く答えてくれました。ご協力ありがとうございました。

「石廊崎の神様を怒らせてはいけません。」「ぜひ、がんばってください。」とお店を営む区民の方



「今日は、伊豆最南端の景色を息子夫婦に見せたくて来ました。」「朝市をやったらどうでしょう。」と藤沢市から来たご夫婦

【90代女性】 灯台から見た景色はすばらしい。景色を見ながら散歩するのが日課です。

【20代男性】 海が好きで石廊崎に帰ってきた。若者の雇用も考えてほしい。

【横浜市女性】 自然が好きで昔からよく来ていた。色んな人が来ることができるような施設にしてほしい。

インタビュー終了後、場所をジャングルパーク跡地に移し、これから計画すべき土地や施設を見ていきます。

境界を確認しながら進んでいくと、ジャングルパークの建物があります。閉園してから10年以上経つ建物は、所々ガラスも割れています。



ジャングルパーク建物外観



建物内部の様子

今後の計画を立てるうえでも、この建物に利用価値があるのか確かめるべく、その中に潜入してみました。



町職員による境界説明

グループ討議「石廊崎の良いところ！悪いところ！」

グループワークのテーマは「石廊崎の良いところ！悪いところ！」です。インタビューで聞いたことや、現地を見て感じたことを、各メンバーに出し合ってもらいました。



現地視察で強い西風を体験したことで、悪いところとして「風が強い」との意見が各グループから出ていました。良いところでは、景観の良さについて意見が多く出ていました。

現地視察で見たジャングルパークの建物については、「風よけやイベント広場として残したい」との意見や「老朽化により危険」との意見もあり賛否両論です。

